



※本リリースは、仏文リリースの抄訳です

アビジャン、2017年6月29日

PRESS RELEASE

コートジボワールのアビジャンに PLAYCE ショッピングセンター第二号店を正式オープン PLAYCE PALMERAIE を通じて CFAO の西アフリカにおける小売販売を強化



CFAO リテールが設計・運営を行うショッピングセンター第二号店 PlaYce Palmeraie(プレイス パルムレー)が、本日、コートジボワール アビジャン市の Cocody-Riviera(ココディ-リヴィエラ地区) Palmeraie(パルムレー)に正式オープンしました。

セレモニーには、同国首相である Amadou Gon Coulibaly が参加されました。

PlaYce Palmeraie の敷地面積は 29,000 平方メートル、駐車場、緑地、ショッピングセンターを備えており、ここにスーパーマーケット「Carrefour Market」(2,425 平方メートル)も含まれています。ショッピングモールには、San Marina、Jules、La Halle、Beauty Success、Vib's(Cache Cache および Bonobo)、Brioche Dorée など、CFAO リテールのパートナーブランド 24 ブランドが含まれているほか、ファッションアウトレットや様々な店舗が出店しており、新規ブランドとして、Ciss St Moise、Startimes、Optic2000、Photomaton、Bolle Store、Clean Pressing、La Périgourdine、Real Kebab などが出店しています。

CFAO リテールの CEO である Xavier Desjobert は次のように述べています。「第二号店のオープンは、当社のアフリカにおけるリテール戦略そのものを示しています。PlaYce 第一号店は初日から大成功を収めました。消費者の皆さまは、良質で手頃な価格の幅広い商品を求めています。当社がアフリカで展開している PlaYce Palmeraie や PlaYce Marcory が、ハイスタンダードかつハイクオリティなショッピング体験を身近にします。」

2015年12月にマルコリーに第一号店となる PlaYce ショッピングセンターをオープンしてから2年足らずですが、PlaYce はすでにコートジボワールの有名店となっています。近代的な設備、バラエティに富んだ店舗、高品質なサービスの提供が成功の要因です。今回オープンした PlaYce Palmeraie 内のカルフルは、一号店であるマルコリー店で構築した農業、精肉業、繊維業に関する輸入品と国内品のサプライチェーンを活用しています。家電製品の配送サービスも稼働を開始します。

CFAO リテールコートジボワールのマネージングディレクターである Jean-Paul Denoix は「コートジボワール国内 200 以上のサプライヤーがカルフルと契約しています。この国でバリューチェーンを

構築し、展開を支援することは、当社にとってとても重要なことです。PlaYce Palmeraie とカルフルは新しいビジネス機会をもたらすでしょう。」と述べています。

PlaYce Palmeraie のフードコートには、Brioche Dorée、Burger King、Real Kebab といった3つのレストランが出店しているほか、4 店目のレストランが年末のオープンを控えており、より充実したサービスを提供する予定です。

PlaYce Palmeraie では、320 件の直接雇用を創出しています。新入社員を対象とした研修では、PlaYce Marcory で物流、顧客対応、事業管理の研修を受けた80人の従業員も参加し、合計9,000時間にわたる研修を実施。また、CFAO リテールの今回の展開計画により、2つのショッピングセンターにおいて約100人の従業員をより多くの責任を担う役職へ昇格させました。

PlaYce Palmeraie は、サハラ以南のアフリカ8カ国で成長を続けるCFAO リテールの最新事例です。今後も、コートジボワールやカメルーン、セネガルでの店舗オープンを計画しています。